



会社概要

設立：2001年5月
資本金：1億6024万円
事業内容：栄養補助食品・健康補助食品の製品受託開発・OEM、機能性食品素材の原材料輸入販売、栄養分析・指導
☎ 03・5475・7313

石川 受託開発も非常に好調です。特にエステや通販で化粧品が伸びています。また、通販はインターネット通販が多いですね。ド

石川 私どもの栄養分析・指導のシステムは、現在40の健康保険組合に入っており、準備を進めています。このシステムは精度が高まっており、非常に期待できるものになっています。

石川 プロ・ピオン酸菌という第三世代のプロバイオティクスを上市します。牛乳由来の新規有用菌で、腸内のビフィス菌を顕著に増殖させるというものです。また、腸内のB12・葉酸の代謝・産生、ミネラル類の吸収促進などの効果を有しています。あのBGSはプロピオン酸菌の代謝物なんです。湿度0%での環境下でカプセルを製造することでOEM供給が可能となりました。現在、日本大学生物資源科学部でのチルド商品向けの開発も終了しましたので、将来は一般食品のチルド分野に拡大していきたいですね。

か。
昨年はいかがでしたか。
石川 非常に好調で、3月の決算を待たずに10月には今年度の目標予算を達成しました。原料部門では、アルガンオイル、AC-11が化粧品、食品向けいずれも好調で、ドリンク、サプリメント、化粧品などに使われています。AC-11は、供給先が300社近くになりました。非常に早く体感できるので、基礎化粧品、高級美容液、ドリンク、

ニュートリション・アクト

代表取締役

CEO 石川雅仁氏

第三世代のプロバイオティクスを上市

スポーツサプリメント、免疫用途などさまざまな分野に使われています。また、メロンクレンジングはAC-11と相性がとてもよく、DNAの修復・保護による美白、美肌効果を訴求しており、こちらも引きが多くなっています。

原料部門がよいという点ですね。

ラグスタアなどのOEMも順調です。スポーツや美容などの分野が好調ですね。私どもは、プロゴルファーの片山晋吾選手、有馬記念で優勝した蛸名正義騎手などのプロスポーツ選手をサポートしています。今後、この分野も策が始まります。

今年はいよいよメタボリックシンドローム対策が始まります。

今年度は、原料供給受託開発、栄養分析・指導システムの3部門とも

好調ですが、4月には、国のメタボリックシンドローム対策がスタートしますし、今後は特に栄養分析・指導システムに注力して、これを伸ばしていきたいと考えています。

今年度は、原料供給受託開発、栄養分析・指導システムの3部門とも